# 申込書のご記入方法について

### (記入例)

アグロ カネショウ株式会社 土壌分析室行 FAX 送信先: 0296-21-3109 mail: AK\_dojobunseki@agrokanesho.jp

土壤分析申込書

2025 年 4 月 1 日 お申込み年月日:

この申込書裏面に記載しております「アグロカネショウ株式会社土壌分析受託約款」の内容にご同意された上でお申込みください。

+ t-	この由込まけ分析業務の元と	かる事項ですので	正確に→欄仕込むず記入したっ	だき 口にけ./をお願いいたします

*	-3 -2 -1 /-	ふりがな かねしょう たろう	ご住所 〒 XXX-XXXX	★ ご名	・。 5望の分析項目の欄に、分析点数(土壌数)をご記	入ください。
		お名前	eren and their page about the season and the season of the			分析点数
	お申込者	ELECT-M ESTABLIS	●●県●●市●●町XX-X		一般分析(pH、EC、交換性石灰、交換性苦土、 交換性加里、硝酸態窒素、アンモニア態窒素、	2
		TEL 090-xxxx-xxxx	taro_kanesho@XXX.co.jp		有効態リン酸、腐植、CEC、リン酸吸収係数)	
		FAX 0296-xx-xxxx	taro_kariesiro@xxx.co.jp	化学性	微量要素(鉄、マンガン、銅、亜鉛)、	
	↓ お申込者	と請求書宛名・請求書送付先が異なる場合の	The second secon	10.3 11	全窒素、全炭素	
		ふりがな	ご住所・〒		水田オプション	
		お名前			(可給態窒素、可給態ケイ酸、遊離酸化鉄)	
	請求書宛名				畑オプション(可給態窒素、可給態ホウ素)	2
	請求書送付先				線虫密度(ネコブセンチュウ、ネグサレセン	
		ŢĒĹ,	Mail		チュウ、ダイズシストセンチュウ)	
		FAX			<b>菌密度</b> (青枯病菌、タパコ立枯病菌、	1層**
	その他必須書類	□ 見積書 □ 納品書 □	その他(ご要望欄にお書きください)		フザリウム属菌*、ピシウム属菌*)	2層** 1
*	上壤採取袋送付先	☑ お申込者宛 🔲 請求書送付先 🔲	その他送付先 不要	EL Hón ALL	(*病原性・非病原性を含みます)	3層**
*	結果送付先	☑ お申込者宛 □ 請求書送付先 □	両方(請求書送付先はコピー)	生物性	捕捉率(ショウガ根茎腐敗病菌)	
*	診断書の宛名	☑ お申込者名 □ 請求書宛名 □	その他送付先のお名前		<b>菌密度</b> (ネギ類黒腐菌核病菌)	
		ふりがな	ご住所 〒		<b>菌密度</b> (アブラナ科根こぶ病菌)	
		お名前			発病リスク(キャベツバーティシリウム萎凋病	
	その他	WHAT (1984)			菌 (群馬県))	
	送付先			**同一:	地点から2層ご依頼の場合は「2層」に地点数	を、3層ご依頼の場
		TEL	Mail	合は「	3層」に地点数をご記入ください。	
		FAX	(2000)			
*	土壌分析の	▼ 施肥設計 ▼ 生育不良の原因究明	☑ 植物寄生性線虫密度 ☑ 土壌病原菌密度	N		
0000	用途	□ 培土分析 □ その他 (	)	ご要望		
*	結果送付の速	■ メール	□ FAX □ 不要	等		
*	分析結果の報告	F様式(どちらか一方を選択) ✓ 診断書のみ	□ データー覧のみ			
111111	診断の対象		No. 1. No.	おことわり	■ : お客様が土壌分析報告書および弊社の助言を利用することによ	り生じた損害につきまして、
(5.00)	作物		トマト	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	を負いかねますのでご承知おきくださいますようお願い申し上げ	
*	土壌分析試料	■ を弊社サービス改善のための調査・分析・研	一究に利用することについて ✓ 可		の責によらない事由により本業務の遂行が困難になったときは、	
200		Section 12 10 Section 2017 Control 2017	adelphicumstations in the adelphication recommend		:いたします。弊社は、これによって生じたお客様の損害について :の個人情報は個人情報保護法に基づき厳密に保護いたします。	は贻損をいたしません。な

ご希望の分析項目に 分析する土壌の数を ご記入ください。

記入方法の詳細は 次ページにあります。

〈お問い合わせ・土壌送付先〉アグロカネショウ株式会社 結城事業所 土壌分析室 〒307-0001 茨城県結城市結城9511-4 TEL: 0296-21-3108

# 分析項目・分析点数のご記入方法について

\*申込書の右側の欄には、分析する土壌数を記入してください。

#### ①分析項目が1つの場合:

希望する分析項目の欄に、土壌数をご記入ください。

例:土壌1つに対して一般分析のみ行う場合は「一般分析」の欄に「1」と記入

#### ②分析項目が複数の場合:

各分析項目の欄に、分析する土壌数をご記入ください。

#### 前ページの記入例:

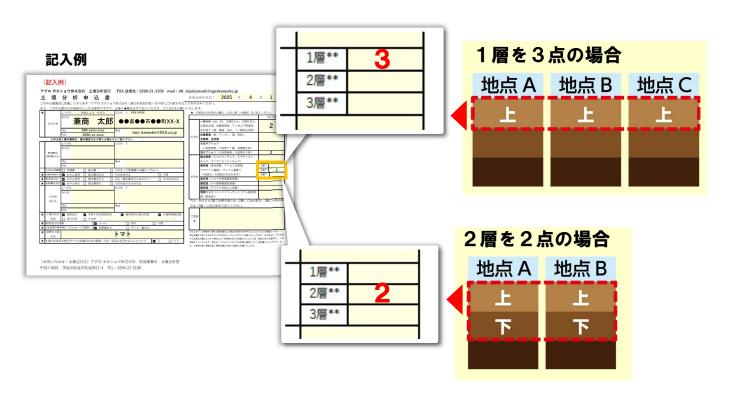
<u>化学性について、</u>土壌2つに対してどちらも一般分析と畑オプションを行う場合は「一般分析」と「畑オプション」の欄、どちらにも「2」と記入

<u>生物性について、</u>1つの地点から上層・下層を採取し、土壌2つに対して菌密度(青枯病・フザリウム属菌・ピシウム属菌)を分析する場合は、「2層」の欄に「1」と記入(地点は1つのため)

下

Ф

1つの地点から1土壌(上層)のみ採取してお申込みの場合は 1層の欄に、2層(上層・下層)お申込みの場合は2層の欄に、 3層(上層・中層・下層)お申込みの場合は、3層の欄に、土壌 を採取した地点数をご記入ください。



兼商 太郎 A259999 様 受付No.

問診票(1枚目)

ご記入日:	XXXX	年	X 月	Χ В

お送り頂いた土壌についてお答えください。1枚目(この用紙)はできる限りご記入ください。

圃場名 (土壌サンプル 採取袋記載				Ī	圓場	iΑ					をこ	番号 ご記入 ごさい
受付No.)					(受付No		A259	9999		-	1	)
土壌採取日		XXXX		年		X	月			X	日	
土壌を採取した圃場の所在地		••	都道府果	)	••	)	市町村			••	町 Y	Y
耕地の種類		露地		施設		樹園	地			茶園		水田
初月之日。乙月至为泉		その他		(							)	)
診断の対象と なる作物	対象位	作物名 (				<u>۲</u>	マト				)	)
現在の圃場の 状況		対象作物 ホ	植付前			生育	中			収穫征	发	
診断対象の 前後に栽培		対	象作物の	前作					対象	を作物の	沙作	
する作物 (わからない場合は不明と記入)	(	}	マト			)	(		٢.	マト		)
	<	前作				対象作	物			_	次	作 >
	1.	前作終了~今作	植付前		2. <u>/</u>	上育期間	間中		3. 収積	雙後~後(	作植付前	
土壌採取の タイミング		前作終了直後			作付	(播種 ・	・ 定植)の		次作の	作付け予	定時期	
(1, 2, 3のいず		終了1~2週間	後				週間後				月	日
れかを選択・記入)		終了3~4週間	後				か月後			未定		
		それ以外										
	(		か月後	)								
作物の 生育状況		非常に	良好		良好		普通	<b>~</b>	٩٩	字不良		不良
土壌消毒実施		有(商品名	i•手法:		バフ	スアミ	ド微料	位剤		)		無
の有無		被覆( ✓	有		無 )	直近時期	の処理	( )	XXXX <sup>£</sup>	F X	月 X	日)
線虫剤の使用 の有無		有(商品名	i:		,					)	<b>~</b>	無

兼商 太郎 受付No. A259999 問診票(2枚目) ご記入日: XXXX 年 X 月 X 日 2枚目(この用紙)は生育不良等の症状がある場合にご記入ください。 生育不良や生理障害が現れている部位や症状についてご記入ください。 萎れる 圃場の日当たり、排水性の悪い所、圃場の出入り口や、土壌採取箇所についてご記入ください。 ★:土壌採取地点 記入例 N(北) トラクター出入口 ★不良 ゥ 生育 不良 ス ★良好 (5か所を混合) 入 排水性 IJ ★:土壌採取地点 排水性悪い 栽培面積 100  $\sim$  m<sup>2</sup>  $\Box$ ha 土性(お分かりになる場合) □ 砂質 ▼ 壌土 粘土質 培土 □ その他 ( 施肥や使用している資材についての情報、ご希望、ご質問がありましたらご記入ください。 牛糞堆肥 100 kg

兼商	太郎	様	受付No.	A259999
ліхтит	ハヘカロ	144	<i>∞</i> 11.101	

## 問診票(2枚目)

ご記入日: <u>XXXX 年 X 月 X 日</u>

2枚目(この用紙)は可能な範囲でご記入ください。

			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
該当する症法	伏に☑をつけ、マ	古図に	症状をご記入く	ださい。		] 目立	った症状はない
葉	萎れる		変色している				
	斑点がある		白くなる		$\overline{}$		
	その他(		)	(/	<i>'</i>		
地上部 🔲	枯死		草丈が低い				
	収穫が遅れる					دا <del>ب</del>	7
	茎の内部が褐	変して	こいる	B	arrho	萎れ	る
	その他(		)	7	<b>o</b> /		
根	根張りが悪い	<b>~</b>	コブがある	W	$\Box$	コブナ	ができる
	斑点がある		コルク化	I		_ / /	
	腐敗		褐変	1			
	その他(		)	1	•••		
全体的 🔲	なんとなく不調	]					
被害の状況	<種類>	<b>~</b>	線虫(線虫名	ネ	コブセン	チュウ	)
			病害(病名			)	✓ 原因不明
	<初発生>	$\checkmark$	3	年前 口から	前作 から	] その他	Ι(
	<発生規模>	П	1~2株	_	から り5%未満	<b>~</b>	圃場の5~10%
	323//6/20		圃場の10~30		収穫不能		II 70
土壌の	<u>│</u>	<b>ل</b>				<b>≠</b> ▼	記込み校野
採取場所 圃場の状況	│ □ 囲場空	14/1/16	複数箇所採取	して低合	₩ 1次 1	吉発生固	所から採取
日当たり、排	記入例	N (北)		★:土壌	採取地点	<u> </u>	
水性の悪い	トラクター出入口	74	ハ曲				
所、圃場の  出入り口や、	生育 不良 ★ <sub>良好</sub>						
土壌の採取 場所につい	(5か所を混合) 排水性 悪い		ウス入り			*	排水性悪い
7	★:土壌採取地点		<u>"</u> _				
その他、ご希	<u>.</u>						
望、ご質問がありました	•						
らご記入くだ	:						
さい。							